

特集 1

1 市長選挙に立候補した
きっかけを教えてください

私は17年間、市議会議員として市政に、特に岩倉前市長の与党議員として関わってきましたので、前市長のご引退にあたり、周囲の方々から「岩倉市長の後に立候補してはどうか」ということを期待される声をいただきました。その後、岩倉前市長からも後継指名を受けたことから、最終的に私自身として判断をしました。



▲当選証書授与式

2 市長になった今の気持ちを
教えてください

市長選挙の翌日には当選証書の授与、そして初登庁とすぐ公務に入り、毎日あいさつ回りや内部の打ち合わせ、年末のごあいさつなどでバタバタしておりますが、大変充実した毎日を過ごしています。



▲初登庁セレモニー

3 苫小牧市の現状を
どのように感じていますか

苫小牧市は長く経済都市として発展をしているまちで、道内でも類を見ない、元気があってこれからさらに発展する可能性のあるまちだと思っています。

一方で、さまざまな課題もありますので、その解決に向けてチャレンジしていきたいと思っています。

4 この4年間で取り組みたい
課題を教えてください

まずは、駅前の再開発を含め、岩倉市政が積み残した課題の解決に取り組んでいきたいと思っています。また、私はこのたびの市長選挙で7つのビジョンを掲げ、「子どもも真ん中のまち」「経済発展最大化のまち」をはじめ、子どものための新しい苫小牧の姿を市民の皆さんに示して選挙を戦わせていただきました。このような公約の実現に向けて、一生懸命頑張っていきたいと思っています。



▲市長就任のあいさつ(第10回市議会臨時会)